

特殊車両の適正運行の促進 好事例

- 確認の徹底(A)      教育強化(B)      情報の共有(C)      荷主への対応(D)  
その他(E)

## 株式会社 北勢オイルサービス

通行許可の取得忘れ防止、許可条件遵守の工夫やドライバーへの伝達、取引先との意思疎通

### 会社概要

メーカーサービスステーションにガソリン等の石油製品を配送するタンクローリーと一般冷凍車の運用、整備部として「オートワークス ジャパン」による貨物車両を中心とした車検整備や一般修理等も運営。



### 取組概要

#### 取組① 車両の管理、許可取得の管理 (A)

特殊車両通行許可取得の忘れ防止のため、パソコンで車両の管理、許可取得の状況を管理している。

#### 取組② 積載量の管理 (A)

積載量の確認はパソコンで管理を行い、重量違反の防止に努めている。

#### 取組③ 走行する時間管理 (A)

ドライバーの走行する時間管理は運行管理台帳を見ながら確認し、管理を徹底している。

#### 取組④ ドライバーへの指示伝達 (A・E)

ドライバーへの指示伝達は、毎日点呼時に運行管理者が通行許可書の内容や経路上の注意点等を説明し、確認の徹底を行うとともにアルコールチェッカーで呼気検査を行っている。

#### 取組⑤ 取引先との意思疎通 (A・C)

取引先との意思疎通については、毎日FAXおよび電話で確認し意思疎通を図るとともに、毎月1回安全会議を行い、通行許可証取得の状況確認と、現状の注意点、運行上の問題点などを双方が確認している。



取組④ アルコールチェックの状況



取組⑤ 車両点検整備の状況